

2010 年度 都道府県フットボールセンター整備助成金 交付内示一覧表

県名	申請者 (計画地)	助成対象事業 内訳(千円)		計画評価と条件等	評価/内示額 (千円)
岩手	(社)岩手県サッカー協会 (紫波郡紫波町紫波中央駅前2丁目)	人工芝	45,000	岩手県サッカー協会が紫波町から土地を借り、民間ハウスで整備・運営する計画(固定資産税の軽減のためクラブハウスのみ整備後紫波町に寄付)。JR紫波中央駅から徒歩数分の好立地で屋内人工芝ピッチも隣接する。過去の施設整備助成金の交付実績もなく、条件も整っているため、採択とする。	採択 75,000
		照明	15,000		
		クラブハウス	15,000		
秋田	潟上市 (潟上市天王字蒲沼 92-1 天王グリーンランド内)	人工芝	45,000	潟上市の「公の施設」を拠点とする計画で、既存の陸上競技場(ノル)を改修。温浴施設が隣接し、昼間でも賑わいのある空間。過去の施設整備助成金の交付実績もなく、ハード面での条件は整っているため、以下を条件に、採択とする。 条件1 秋田県サッカー協会からの SMC 受講 条件2 運営計画書の再提出 / JFA 事務局承認 条件3 既存施設のノルの移植	採択 条件付き 75,000
		照明	15,000		
		クラブハウス	15,000		
長野	松本市 (松本市今井 7037-7 松本市営サッカー場)	人工芝	45,000	松本市の「公の施設」を拠点とする計画で、既存の市営サッカー場(ノル)を改修。馬術場が隣接する他、近隣には、アルウィンや市営・県営グラウンドが複数面ある。長野県では過去に、県北部に位置する千曲市にて 100,000 千円の助成金を受けて人工芝グラウンド1面を整備し有効活用している。一方、今回、県中部に位置する松本市に、協会事務局の移転も併せて、フットボールセンターとして当該施設を整備することで、特に県中部の拠点として活用されることを評価し、以下を条件に、採択とする。 条件1 既存施設のノルの移植	採択 条件付き 75,000
		照明	15,000		
		クラブハウス	15,000		
和歌山	上富田町 (西牟婁郡上富田町朝来 3871 上富田スポーツセンター内)	人工芝	45,000	上富田町の「公の施設」を拠点とする計画。同施設内には他に天然芝2面、屋根付き人工芝ピッチが隣接する。過去の施設整備助成金の交付実績もなく、条件も整っているため採択とする。但し、天然芝改修事業については、日常の維持管理の中で改善が可能と判断し、15,000千円を減額の上、助成金額の上限を75,000千円とする。	採択 75,000 (減額)
		照明	15,000		
		クラブハウス	15,000		
大分	杵築市 (杵築市山香町大字野原 700-5)	人工芝	45,000	杵築市の「公の施設」を拠点とする計画。県内にもう一つの拠点を整備する計画であるが、2004年度に記念事業から232,000千円の助成金を受けて、協会事務局が隣接する天然芝グラウンド1面、人工芝グラウンド1面(計2面)を整備した施設がある。一方、今回、県北部に位置する杵築市に、2か所目の拠点として当該施設を整備することで、特に施設が少ない県北部のサッカー普及の拠点として活用されることを評価し、採択とする。	採択 75,000
		照明	15,000		
		クラブハウス	15,000		
2010 年度 都道府県フットボールセンター整備助成金 交付内示額合計					375,000